

一 般 質 問 通 告 書

令和 7 年 6 月 3 日

高島市議会議長 河越 安実治 様

高島市議会議員 5 番 吉見 大

次の事項について質問いたしたいので通告します。

※質問項目（番号）が 2 以上ある場合は、次のどちらかに○をつけてください。

- ・ 質問番号 1 の用紙にだけご記入ください。
- ・ 質問が一つだけの場合は必然的に 1 となりますので、記入は不要です。

初問は { 1. 全項目一括質問一括答弁
2. 項目ごとに一括質問一括答弁

(質問番号 1)	第 2 次高島市総合計画の総括及び第 3 次計画の策定方針及び進
発 言 事 項	行管理の方法について
要 旨 (項目だけでなく、質問の趣旨が理解できるように記入してください。)	
高島市では、将来にわたって市民の誰もが安心して暮らせる「住みたい、住み続けたいまち」の実現を目指し、最上位計画として第 2 次高島市総合計画を策定し、まちづくりを進めてこられました。この総合計画は、長期的な視点に立った地域づくりの指針として、まちの理想像を掲げ、具体的な施策目標を明示するものであり、市政運営の根幹をなす重要な計画だと捉えています。 特に、急速な人口減少や少子高齢化、地域経済の変化など、社会的課題が複雑化する中で、こうした総合計画の重要性はますます高まっています。市民の皆様の思いや願いを的確に反映させることはもちろん、限られた財源や人材を有効活用しながら、地域の特色を活かした持続可能な地域づくりを進めていくことが不可欠です。	

現在の第2次総合計画は、令和8年度までを計画期間として進行中ですが、2027年度（令和9年度）からは新たな指針として第3次総合計画の策定が必要になります。そこで、本市におけるこれまでの第2次総合計画の総括をしっかりと確認し、その成果や課題を次期計画に活かす視点が重要と考えています。

また、策定するだけでなく、計画の進行管理や行政評価を着実に行うことによって、目標に向かう道筋を明確にし、市民の信頼と期待に応える市政運営を進めることが大切だと思います。こうした考えの下、以下の点についてお尋ねいたします。

質問項目

① 第2次高島市総合計画の総括について

1. 第2次総合計画の進行管理は、市政運営の重要な柱であると考えますが、具体的にどのような手法・仕組みで行っておられるのかをお伺いいたします。
2. また、こうした進行管理の結果として、計画全体の進捗状況や達成度合いについて、市としてどのように評価されているのかをお聞かせください。
3. さらに、この進捗状況について、市民にどのように情報提供し、共有しているのかをお尋ねします。

② 第3次高島市総合計画の策定方針及び進行管理の方法について

1. 第3次総合計画の策定にあたり、これまでの計画の成果や課題を踏まえ、どのような基本的な方針や考え方を持っておられるのかをお伺いいたします。特に、地域の多様な声を反映させる仕組みや、時代に応じた課題への対応の方向性についてもお聞かせください。
2. 策定後の計画の進行管理体制については、どのように構築しようとお考えかをお尋ねします。進捗の把握や適宜見直しを行う仕組みをどのように整え、確実に目標達成を目指していくのか、基本的な考え方をお聞かせください。

③ 行政評価について

1. 行政評価については、これまでに一定の取組が進められてきたと思いますが、どのような評価手法を用い、これまでに得られた効果について市としてどのように認識しておられるのかをお聞かせください。
2. また、行政評価の結果を、単なる報告にとどめるのではなく、予算編成や事業の見直しなど、実際の行政運営にどのように活用されているのかをお尋ねいたします。
3. 行政評価の結果を予算編成や事業改善などの内部事務に、具体的にどのように活かされているのかをお尋ねします。特に、市民協働や地域主体の取組を支援する視点での活用についてもお聞かせください。